



川中だより

令和8年2月27日（金）発行

新発田市立川東中学校

学校だより 第11号

TEL (25)2011 FAX (25)2022

<https://kawahigashi-j.shibata.ed.jp/>

「感謝と希望を胸に」

校長 若月 隆雄

3年生のみなさん、いよいよ卒業の日が近づいてきました。3月3日（火）は、第79回新発田市立川東中学校卒業式です。

中学校生活を振り返り、みなさんはどのような三年間を思い出すでしょうか。学習、部活動、生徒会活動、そして日々の学校生活の中で、多くの経験を重ねてきました。

私の目に映る3年生は、誠実で笑顔が似合う、男女の隔てなく仲が良い集団でした。互いの考えを尊重しながら話し合い、アイデアを出し合う姿は、人間関係が良好でなければ生まれません。22人という少人数で、保育園・小学校・中学校と長い時間を共に過ごしてきましたが、長い時間一緒にいれば自然と良い関係が築かれるわけではありません。一人一人が相手を認め、支え合い、思いやることを大切にしてきたからこそ、今日の3年生の姿があるのだと思います。

また、これまでお子さまを支え、温かく見守ってこられた保護者の皆さまに、心より感謝申し上げます。日々の声かけや励まし、ご家庭での支えが、生徒一人一人の成長の大きな力となりました。学校教育は、家庭との連携なくして成り立つものではありません。これまでのご理解とご協力に、深く御礼申し上げます。

卒業を機に、3年生のみなさんはそれぞれの新しい進路へと歩み出します。これまで共に過ごしてきた仲間と離れることにはなりますが、中学校で築いた絆や経験は、これからの人生を支える大切な財産です。川東中学校で学んだことを胸に、新たな挑戦に向かって前向きに進んでください。そして、これまで出会ってきた人達を、これからも大切にしてほしいと思います。人の出会いは、人生をより豊かにしてくれるはずです。

これから先、思うようにいかないことや、立ち止まりたくなる瞬間が、きっと訪れることでしょう。そんなときは、川東中学校で過ごした日々を思い出してください。仲間と共に笑い、悩み、支え合ってきた時間が、必ずみなさんの心を支えてくれます。ここで育んだつながりと経験は、これから前へ進むための確かな力です。どんな場所においても、どんな道を歩んでいても、みなさんは川東中学校の大切な一員であることに変わりはありません。

みなさんと出会えたこと、そして同じ時間を過ごせたことは、私にとっても大きな財産です。心から感謝しています。本当にありがとう。3月3日（火）の卒業式が、みなさん一人一人の心に、いつまでも残る、かけがえのない思い出となることを願っています。その日を、共に大切に迎えましょう。

卒業生のみなさんの
今後の活躍と、幸多い人生を心より願っています。

